

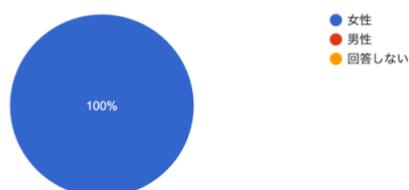
# after Café ～アンケートのお時間です～ 集計

参加者総数	26名
回答者数	24名
アンケート期間	2022年6月29日～7月5日（6日間）

\*必須回答

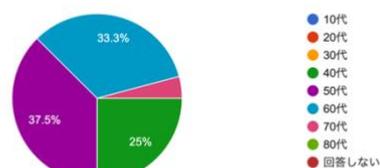
Q あなたの性別を教えてください。\*

あなたの性別を教えてください。  
24件の回答



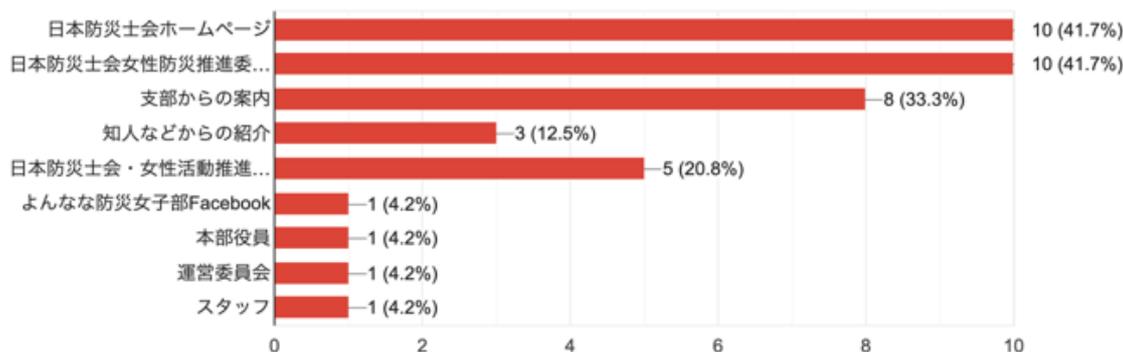
Q あなたの年代を教えてください。\*

あなたの年代を教えてください。  
24件の回答



Q 「女子防 Café」をどのようにして知りましたか。（複数選択可）\*

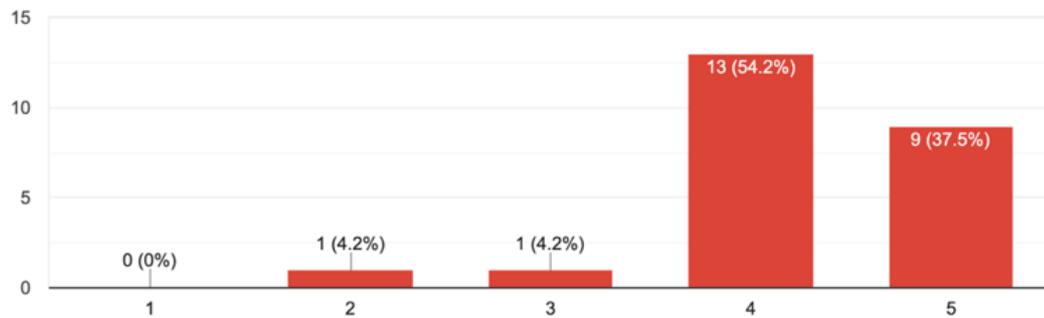
24件の回答



Q 「女子防 Café」に参加しての満足度を教えてください。\*

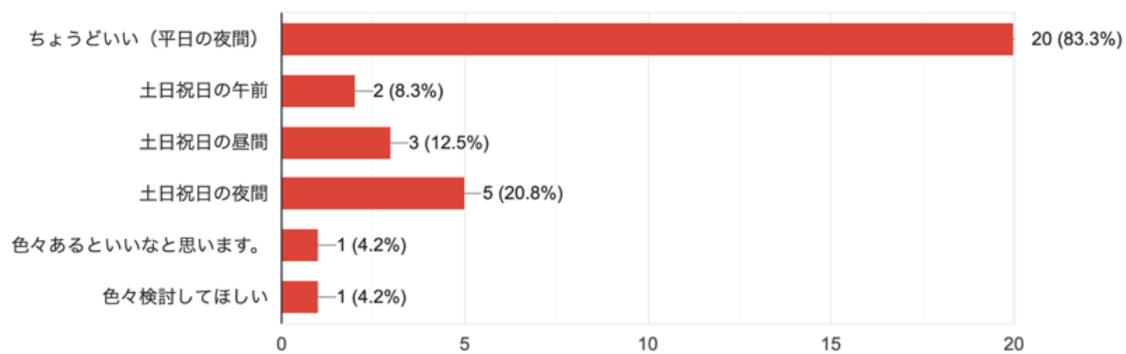
1	まったく満足していない	0名	0.0%
2	満足していない	1名	4.2%
3	どちらでもない	1名	4.2%
4	満足している	13名	54.2%
5	大変満足している	9名	37.5%

24件の回答



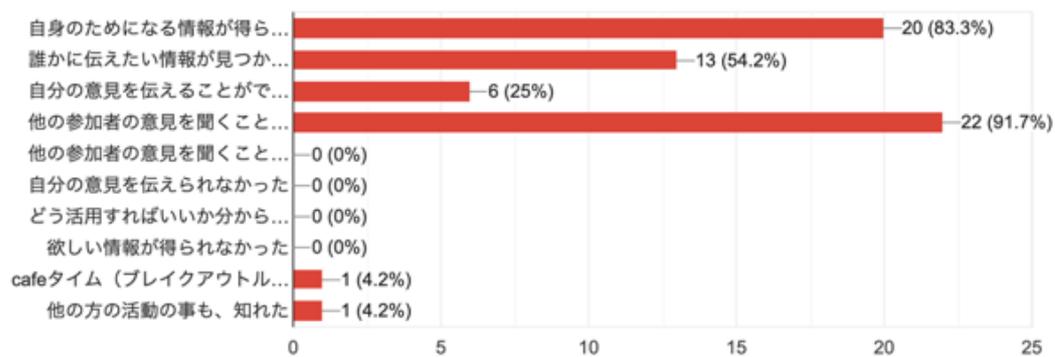
Q 開催時間帯について（複数選択可）\*

24件の回答



Q 意見や情報を交換する「Café タイム」の感想を教えてください。（複数選択可）\*

24件の回答



Q 「女子防 Café」に参加してみて、ご自身に変化した点があればお書きください。\*

回答者数：22名 有効回答数：26

開催形式・他の防災士との関わりへの感想 回答数：9 31.0%

・いろいろな地域の情報を聞いて勉強になりました。

- ・地域の状況がまだまだ不足していると認識することが出来た
- ・色々な地域の方のお話が聞いて良かった
- ・いろんな地域の備え状況が聴けてとてもよかったです。
- ・いろいろな方の情報を共有いただき自分自身も発信したいと感じた
- ・いつも男性防災士の中ばかりなのでとても新鮮でした（笑）楽しかったです♪
- ・モチベーションが得られました。ありがとうございます。
- ・全国の女性防災士仲間と話せて楽しかったです。
- ・1つ事に、対しても、新しい様々な視点があり、自分のスキルアップの一つに、なったと思う

母子支援について 回答数：7 26.9%

- ・今まであまり意識していなかった災害時の母子支援について、考える機会となった。
- ・参考になりました。
- ・小学校校区単位のコミュニティ防災活動よりも特化された話題に参加できて良かった。  
公助、共助自助 妊産婦は自助で対応が現実的とあらためて認識できたこと
- ・テーマが限定されていて詳しく教えていただき、とてもよく理解できました。
- ・ミルクと母乳に関する意識が上がった
- ・授乳支援が必要な場面に立ったことがなく、これまではどこか他人事のように思っていました。  
子どもが居なくても、授乳中ではなくてもできることがあるかもしれないと思い直すことが出来ました。  
知らない、よりも、知っているだけでも気づくことができるかもしれないと思いました。
- ・ミルクを飲む赤ちゃん、お母さんには特に注意がいくようになりました。

今後の行動への動機づけ 回答数：6 23.1%

- ・8月に防災イベントを行う予定なので、今日の学びをいかしたい。
- ・また、行政とのパイプも少しずつ作って行けるようになったら良いなと思いました。
- ・まだまだこのことを知らない防災士、また行政もそうだと思うので、まずは行政に働きかけてみたいと思いました。
- ・地域によって違う活動があり、新しい発見です。自分の地域でも出来る事は、やってみたいと思います。
- ・伝え方について、自分なりに、たくさん学びました。多様な人、団体と繋がることができました。
- ・たくさんの方と繋がるよう努力しようと思改めて思った。

その他 回答数：3 11.5%

- ・日頃から地域とのつながりを大切に。
- ・自分には、まだまだ災害に対しての危機感が薄いなあと感じた。
- ・新しい取り組みは、今まで経験した事がないチャレンジだったので新鮮でドキドキでした。

なし 回答数：1 3.8%

Q 防災士として活動するうえで困っていることや悩みはありますか。\*

回答者数：24 有効回答数：27

多様性に関すること 回答数：5 18.5%

- ・地方都市で女性が参画することは難しそうです。
- ・もっと女性中心で、防災活動したいですね。
- ・防災士の世界でも比較したり、優劣を競うような言葉を聞くことがあります。が、人間だものって思ってます^▽^
- ・女性防災士がなかなか増えないことです。
- ・同じ防災士の志が同じでは無いということ

スキルアップ、育成に関すること 回答数：5 18.5%

- ・講習会お誘いがあっても広域で、車がないと参加できない場所で開催されること。
- ・近くにたくさん防災士がいますが、日本防災士会や県支部に登録していない人がほとんどのため、意識を持ってスキルアップしてもらいにくいと感じています。
- ・後継者の育成方法
- ・地元で、多くの防災士さんに、スキルアップ研修や、活動に、参加してもらうには、どうすれば、いいのか？ 市の防災士会のグループは、有るが、名前だけの方が、多くいる！
- ・防災士としてのスキルだけではなく、リーダーシップ力やプレゼン力なども同時に上げていくためのプログラムが支部になく、個人差があり、人材育成が全く進んでいないこと。

人間関係、コミュニケーションに関すること 回答数：4 14.8%

- ・地域で防災士を認めていない
- ・なかなか行政に働きかけが、できなくて、足踏みしています。
- ・人間関係
- ・地域の防災関係の人と知り合い話す機会が少ないこと。

なし 回答数：4 14.8%

- ・なし

自身の問題（知識・経験不足、時間・お金の制約など） 回答数：3 11.1%

- ・まだまだ知識と経験が不足しています
- ・現在、仕事、子育て、コミュニティ活動、PTA など既存の活動でいっぱいなので、防災士として勉強出来ていないので、自信を持って活動していません。このような会があると、知識もですが、パワ

<p>—もらえるので、とても感謝です。自分は、既存の活動を通して、防災をじんわり組み込んでいこうと思っています。またこのような会があれば、参加させてください！</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・皆さんとても優秀で、お話されている内容が高次元。こちらは付いていくのが必死で、それが困ります。</li> </ul>
<p>防災士会、支部に関すること 回答数：3 11.1%</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災士会 県・市とも年会費がいること。</li> <li>・両方で年間 7 千円は高くもったい、という声も聞きました。（高齢者も多いため…）登録の必要性がもっと強調されるようになればいいなと思います。</li> <li>・結局、個人の努力に委ねられ、<u>全国組織の強みが活かせていない</u>こと。</li> </ul>
<p>必要な情報が届かない、受け取れていない 回答数：2 7.4%</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内の活動状況（イベント・研修等）が分からない</li> <li>・身近での活動がない。活動を始める方法やきっかけも簡単には見つけれない。</li> </ul>
<p>その他 回答数：2 7.4%</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動に参加し始めたばかりで、分からないことばかり。支部の方たちから学んでいるところです。</li> <li>・女性防災推進運営委員会に集約されている。</li> </ul>

Q 今後、取り上げて欲しいテーマがあったら教えてください。\*

<p>回答数：10</p>
<p>&lt;実習関連&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所運営について勉強したいです。</li> <li>・防災ゲームの活用術</li> </ul> <p>&lt;事例紹介関連&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地方都市で女性が参画する具体策を紹介してください</li> <li>・災害が起きる前の取り組みで災害時にいい機能をした事例が聴きたいです。</li> <li>・今年 5 月に初めて地元の中学校で奈良県防災士会のお力添えをいただいて中 2 生と自主防災グループで防災訓練をさせていただきました。とても有意義な訓練になりましたが他の地域でもされているなら是非、アイデアをいただきたいです。</li> <li>・頑張っている防災士さんの活動</li> <li>・高齢者に対する支援体制など。</li> </ul>

作成：女性防災推進委員会女子防 Café 企画メンバー